

福岡市中学校保健体育研究会 研究テーマ

「豊かなライフスタイルの創造を目指した保健体育科のあり方」

～仲間と協力して、課題解決学習に主体的に取り組む生徒の育成をめざして～

保健体育科における基本的な考え方

本校は、1年145名、2年137名、3年150名、合計全校生徒432名の中規模校で、福岡市の南西部に位置しており、学校周辺には自然が多く、環境にも恵まれている。地域の人々や保護者の教育的関心は高く、学校教育に協力的で、学校への期待も大きい。部活動が盛んで、85%近くの生徒が意欲的に活動している。剣道部は県大会、九州大会、全国大会などでも活躍している。また、校内においてもあいさつ運動や奉仕活動を進んで行っている部があり、その活動ぶりは、福岡市中学校生徒指導研究会から表彰されている。

生徒の実態としては、素直で明るく落ち着いた学習態度や生活態度を身に付けており、教師の指導も素直に受け入れる。しかし、人と関わったり、主体的に考え判断して行動したりする力にかけるときが多く見られる。また、場に応じた言葉遣いやマナーなどが身につけていない生徒もいるなど、課題もある。運動能力については入学時の体力テストで最近低下の傾向が見られる。ここ数年、ほとんどの項目が県平均を下回ってきている状況がある。

本校保健体育科では、平成6年から選択制授業に取り組み、平成13年には第46回全国体育学習研究協議会福岡大会で研究発表を行った。「運動の楽しさを味わい、生涯学習生活を豊かにする体育学習をもとめて」というテーマのもとに「自発的・自主的活動」を重視した授業研究を行った。現在もその大会の財産として、自己評価や観点別評価を組み込んだグループや個人ノートを日々の授業で活用している。

「～仲間と協力して、課題解決学習に主体的に取り組む生徒の育成をめざして～」のテーマ設定において、1年から今まで継続して取り組んできたグループノートや個人ノートなどで基礎的なことを自己評価することは身に付いている。そこで3年次では、さらに発展させるため、今までの自己評価を盛り込んだグループノートや個人ノートに「仲間と協力する」という観点から相互評価を加え、お互いに協力して課題を発見し、解決を目指して取り組む過程を重視した。

今回の球技選択授業に関しては、相互評価の視点づくりに焦点を当て、課題発見の方法を考えさせていく。この際、課題の解決方法として副読本（実技教科書）を活用し、生徒主体の授業を展開する。個人技能の課題を発見し、その解決のために仲間と協力して練習を工夫し、ゲームに役立つ個人技能が向上したかをゲームでフィードバックする。その結果から「自分たちの力で課題を克服した」という達成感を味わわせたい。

課題を発見するための視点をうまくつかみ、自己評価、相互評価から工夫した課題解決方法を仲間と協力しながら見いだすことができることで、将来的に豊かなライフスタイル創造の実践につながると考え、授業実践に取り組んでいる。

3 学年 保健体育科学習指導案

指導者

1. 単元 球技「サッカー」

2. 指導観

- サッカーは、互いにゴールを目指し、攻撃、守備、攻守の切り換えの場面が見られるゴール型のゲームである。そのため、自分たちや相手チームの特徴や力をふまえた作戦の立て方や作戦に応じた個人技能や集団技能の効果的な発揮の仕方が、ゲームの勝敗を分けることになる。また、ゴールキーパーを除き、手を使えない点で他の球技とは異なる技能が求められる。これらの技能は、日常生活ではまず行わない足のボール操作の技術であるため、その学習、習熟にはかなりの時間が必要になる。加えて試合では大量の得点が生じにくい。そのため得点をするという大きな成果は得にくいという特性がある。

本単元では、ゲームや練習を通して、個人技能や集団技能を主体的に高めることをねらいとしている。また、この学習を通して、持久力や瞬発力などを高めるとともに、チームで協力して作戦をたてるなどして活動することは、協調性や責任などの社会性を養うことができる。サッカーの学習を通して体力全般を高め、互いに協力することの大切さやスポーツの楽しさを体験することは、生涯スポーツの基礎を培う大変意義深い単元と考えられる。

- 本学級でサッカーを選択したのは男子19名である。比較的元気があり、授業に熱心に取り組む生徒が多い。サッカー競技経験者は4名であるが、2年次に男子全員が体育の授業でサッカーを経験している。事前のアンケートでは、「日本代表のようなパスワークをしてみたい」や「センタリングからボレーでシュートを決めたい」など、集団的技能の目標を持っている生徒がいることが分かった。しかし、「みんなについていけない心配」や「自分はうまい方ではないので活躍できない」などの技術的な課題以前に、仲間との協力やお互いを認め合いながら学習を進めることに課題を感じる生徒もいることが分かった。今回の授業では、チームとして集団的技能を向上させるには個人的技能の課題を決めることが必要であることや、チーム力向上のためには、お互いの協力で課題を発見解決していくことが重要であることを理解させながら授業を進めていくことが大切と考える。

- 本単元の指導にあたっては、サッカーの特性を理解し、仲間と協力しながら個人やチームの課題を明確にし、主体的に課題解決学習ができる資質・能力の育成を図る。

まず始めに、オリエンテーションを行う。ここでは、体育に関する知識からスポーツの楽しさ、球技の特性、学習のしかたについて学習させる。そしてサッカーの特性を説明した上で、本単元の見通しを立てるために、学習の進め方のプリントを活用し、ノート書き方や実技教科書の活用方法について説明をする。

次に、個人技能や集団技能を習得させる。ここではまず、現時点での個人およびグループの力をゲームや練習を通して把握させ、これからの目標を決定させる。その後チームごとに目標達成のための課題にあった練習を計画・実行させ、その手段として実技の教科書を活用させる。再びゲームを行う。その際、ゲームパフォーマンス評価を使った分析で個人の成果を評価し、その結果からチーム全体の達成度を確認させる。また、この過程を反復することにより、基本技能の定着や、より高度な技術（チームプレー）の習得を図る。

最後に単元のまとめをさせる。ここではリーグ戦を通して今まで練習してきた技能をゲームに生かし、勝利を目指してチームで作戦を工夫しながら取り組ませる。また、授業を通して自らの目標やチームの目標が達成できたかグループノートを振り返らせ単元のまとめとする。

3. 目標

- チームでまとまり役割と責任を果たしながらゲームに取り組もうとする。
- ゲームや練習を工夫する中で、個人やチームの課題の解決へ向けて工夫する力を身につける。
- 個人的技能や集団的技能を高め、ゲームの中で活用することができる。
- 特性を理解し、練習方法やゲームの仕方を知っている。

4. 計画（15時間） 関：関心・意欲・態度 思：思考・判断 技：技能 知：知識・理解

次	時	活動内容	目標達成のための手だて	評価規準 評価の方法
一	3	1. オリエンテーションを通してサッカーの特性や学び方を理解する。 ・体育に関する知識 ・サッカーの特性 ・授業の進め方 ・グループ編成 ・ノート書き方 ・副読本の学習	○仲間と協力して課題解決学習を行うことを説明する。 ○副読本やノートを使って知識を学ばせる。	関：意欲的にチームの話し合いに参加している。 観察 知：サッカーの特性と基本的な技能に関する知識を身につけている。 観察 学習ノート
二	2	2. 今持っている力でゲームを楽しむ ・チーム練習（グループ別） 個人技能や集団技能の確認 ・ゲーム	○課題が把握できるよう、副読本を使って説明する。	関：チームの仲間と協力しながら同じ課題に向かって学習しようとする。 観察 学習ノート 技：ゲームの中でパス、ドリブルが活用できる。 観察
	6	3. 課題を解決しながらゲームを楽しむ A 6,8,10 / 15 ・ゲーム パフォーマンス評価表を使った課題解決学習 チーム分析 ↓ ↑ B 7,9,11 / 15 ・チーム練習 ・ゲーム（成果の確認）	○副読本やノートを使ってお互いに協力して進めさせる。 ○相互評価を行い、協力して技能を評価させる。 ○課題について副読本を使って学ばせる。	思：チームや個人の課題の解決するために練習方法を工夫している。 観察 学習ノート 技：相手との攻防でオフェンスやディフェンスの動きができる。 観察 知：攻防の戦術や練習方法を知っている。 観察 学習ノート
三	4	4. 勝利を目指して攻撃や守備を工夫する。 ・リーグ戦、対抗戦 ・評価活動	○常に相互評価の活用を促す。 ○作戦を工夫した試合になるよう助言する。 ○練習で学んだ技や戦術を意識して活用するよう助言する。 ○審判法が分からない場合は、副読本を参考にさせたり教師が説明する。	関：ゲームの結果から動きのよかった点を認め合おうとする。 観察 学習ノート 思：チームや個人の課題の解決を考えながらゲームの仕方を工夫している。 観察 学習ノート 技：ゲームの中で個人技能や集団技能を活用している。 観察 知：ゲームの進め方や審判法を理解している。 観察 学習ノート

5. 本時 平成19年10月10日(水) 5限目 運動場

(1) 本時の指導観

第2次の4時・5時において、生徒たちは、現時点の力でゲームを楽しんだ。ゲーム後の反省では個人やチームの課題を「できた」・「できない」という観点でしかとらえきれず、状況に応じた動きやゲーム中にその技能が発揮できるような練習方法を見つけ出すことはできなかった。

そこで、6時ではパスに焦点をあて、課題を提示し、その課題を効果的に解決できるよう考えさせることをねらいとした。ここでは、パフォーマンス評価を使い、ゲーム中の個人の課題を「意志決定」・「技術発揮」・「サポート」の3つの観点をからみつけることを説明し、相互評価を行った。その結果から各グループでチームの分析を行い、それをもとにプレーにおける個人技能についての課題や次時の練習の計画を立てさせ、7時に課題解決のための練習を行った。

本時は2回目のパフォーマンス評価を行うゲームで、攻撃に焦点をあてている。1回目と同様、ゲームの中で相互評価を行い、チーム分析や個人の課題発見に取り組みさせ、次時の練習計画を立てさせる。その際自分たちが取り組みたい集団技能につながる練習の計画ができるよう、いくつかの練習方法を副読本などを利用してアドバイスする。

(2) 主眼

○シュートにおけるチームや個人技能の課題を理解し、課題解決に向けた活動を行うことができる。

- (3) 準備 ①学習ノート(個人・グループ) ②パフォーマンス評価表 ③ホワイトボード
④サッカーボール ⑤ゼッケン ⑥審判セット ⑦作戦ボード ⑧実技の教科書

(4) 過程

学習活動・内容	準備	手だて〈○〉と評価〈◇〉	形態	配分
1, 学習の準備をする ・出席の確認(見学, 忘れ物確認) ・準備運動 ・挨拶	①	○安全確認とともに生徒の体調状態に気を配る。	グループ	5
2, 本時の流れとめあての確認をする。 (学習のめあて) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">ゲームの中からチームや個人の課題を見つけ、練習方法を考えよう。</div> ・学習のねらいの確認 ・活動の仕方の確認	③	○チーム、個人の課題を考えさせる。	一斉 一斉	5
3, チーム練習をする ・基礎練習	④	○試合前の準備程度に行わせる。	グループ	5
4, ゲームを行い、パフォーマンス評価表に記録をする。	② ④ ⑤ ⑥ ⑦	○パフォーマンス評価表記入の仕方について助言する。	グループ	2 5
5, ゲームの分析を行い、個人の課題やチームの練習方法を考える。	① ② ⑦ ⑧	○練習方法の作成について助言する。 ◇思: チームや個人の課題の解決するために練習方法を工夫している。 観察 学習ノート	グループ	7
6, 本時のまとめと次時の予告を聞く。 ・全体のまとめ ・次時の予告	① ③	○本時の学習を生かした練習計画を作成するよう説明する。	一斉	3

評価計画表

	運動への関心意欲態度	運動についての思考・判断	運動の技能	運動についての知識理解
単元の目標	チームでまとまり役割と責任を果たしながらゲームに取り組もうとする。	ゲームや練習を工夫する中で、個人やチームの課題の解決へ向けて工夫する力を身につける。	個人技能や集団技能を高め、ゲームの中で活用することができる。	特性を理解し、練習方法やゲームの仕方を知っている。
主な学習内容	具 体 の 評 価 規 準			
1. オリエンテーション	①意欲的にチームの話し合いに参加している。 観察			①球技（バスケットボール、サッカー、バレーボール）の特性と基本的な技能に関する知識を身につけている。 観察 学習ノート
2. 今持っている力でゲームを楽しむ	②チームの仲間と協力しながら同じ課題に向かって学習しようとする。 観察 学習ノート		①ゲームの中でパス、ドリブル（サーブ、パス、レシーブ）が活用できる。 観察	
3. 課題を解決しながらゲームを楽しむ		①チームや個人の課題の解決するために練習方法を工夫している。 観察 学習ノート	②相手との攻防でオフェンスやディフェンスの動きができる。 観察	②攻防の戦術や練習方法を知っている。 観察 学習ノート
4. 勝利を目指して攻撃や守備を工夫する。	③ゲームの結果から動きのよかった点を認め合おうとする。 観察 学習ノート	②チームや個人の課題の解決を考えながらゲームの仕方を工夫している。 観察 学習ノート	③ゲームの中で個人技能や集団技能を活用している。 観察	③ゲームの進め方や審判法を理解している。 観察 学習ノート
実現状況を判断する生徒の学びの姿	① B チームに協力的である。 A 話し合いに意欲的に取り組んでいる ② B 協力して話し合いができる。 A 資料を活用し、仲間へ助言できる。 ③ B 認め合おうとしている。 A ゲームを振り返りよかった点を認め評価している。	① B 課題解決のための練習方法を考えている。 A 課題解決のための改善点を出している ② B 作戦を考えながらゲームに取り組んでいる。 A ゲームの状況に応じて作戦を修正している。	① B 個人技能を身につけている。 A ゲームの中で技能を活用している。 ② B 基本的な動きができる。 A 相手との攻防でポジションを修正できる。 ③ B ゲームの中で活用できる。 A ゲームの局面に応じて活用できる。	B 資料を見れば言える。 B 言える。 A 説明できる。

学習のめあて

ゲームの中からチームや個人の課題を見つけ、練習方法を考えよう。

攻撃（シュート）に焦点をあてた課題分析

ゲームの目標

ゲームでシュートを打とう

そのために

- 正確なインサイド・インステップキック
- コースをねらってシュートを打つ
- シュートが打てるポジショニング

学習のめあて

ゲームの中からチームや個人の課題を見つけ、練習方法を考えよう。

攻撃（シュート）に焦点をあてた課題分析

ゲームの目標

ゲームでシュートを打とう

そのために

- 正確なドリブル、ジャンプシュート
- リングをねらってシュートを打つ
- シュートが打てるポジショニング

学習のめあて

ゲームの中からチームや個人の課題を見つけ、練習方法を考えよう。

攻撃に焦点をあてた課題分析

ゲームの目標

攻撃の準備をしよう

そのために

- セッターに返す
- 正確なオーバー・アンダーハンドパス
- 攻撃の準備（ポジショニング）

学習のめあて

ゲームの中からチームや個人の課題を見つけ、練習方法を考えよう。

パスに焦点をあてた課題分析

ゲームの目標

パスをつないで攻撃しよう

そのために

- 正確なインサイド・インステップキック
- パスコースをさがす
- パスがもらえるポジショニング

学習のめあて

ゲームの中からチームや個人の課題を見つけ、練習方法を考えよう。

パスに焦点をあてた課題分析

ゲームの目標

パスをつないで攻撃しよう

そのために

- 正確なドリブル、ジャンプシュート
- パスコースをさがす
- パスがもらえるポジショニング

学習のめあて

ゲームの中からチームや個人の課題を見つけ、練習方法を考えよう。

パスに焦点をあてた課題分析

ゲームの目標

攻撃の準備をしよう

そのために

- 正確なオーバー・アンダーハンドパス
- オーバーかアンダーかの判断
- 落下点にはいる

パフォーマンス評価 計画

- ①意志決定 ボールをどうするか
- ②技能発揮 選択した技能が正しく発揮されたか
- ③サポート ポジショニングの動きができたか

	1回目	2回目	3回目
サッカー	パス ①フリーの味方にパスしようとする ②ボールがターゲットにとどく ③パスをもらうために適切なポジションに動く	シュート ①適切なタイミングでシュートしようとする ②コースをねらってシュートを打つ ③シュートを打てるポジションに動く	
バスケット	パス ①フリーの味方にパスしようとする ②ボールがターゲットにとどく ③パスをもらうために適切なポジションに動く	シュート ①適切なタイミングでシュートしようとする ②ジャンプシュート・ドリブルシュートができた ③シュートを打てるポジションに動く	
バレー	パス ①オーバーハンドパスかアンダーハンドパスか ②オーバーハンドパス・アンダーハンドパスが正確にできたか ③落下点に入れたか	攻撃 ①セッターに返そうとする ②セッターにかえたかどうか ③トスが上がる時攻撃の準備をしている	

パフォーマンス評価表

パスに焦点をあてる 例：サッカー

名前	意志決定		技能発揮		サポート・ポジション	
	パスをした	パスをした方が良かった	パスが通った	パスミス	もらおうとした	もらう動きをしていない
A	////	//	//	/	////	/
B	//	//		//		////
C	////			////	////	
D	/	////		/	/	////
E	/	//	/		//	//
F		////				////

パフォーマンス評価表

パスに焦点をあてる サッカー

名前	意志決定		技能発揮		サポート・ポジション	
	パスをした	パスをした方が良かった	パスが通った	パスミス	もらおうとした	もらおう動きをしていない
例:田中君	///	//	//	/	////	/

パフォーマンス評価計画

- ① 意志決定 ボールをどうするか
- ② 技能発揮 選択した技能が正しく発揮されたか
- ③ サポート ポジショニングの動きができたか

	1回目	2回目	3回目
サッカー	パス ①フリーの味方にパスしようとする ②ボールがターゲットにとどく ③パスをもらうために適切なポジションに動く	シュート ①適切なタイミングでシュートしようとする ②コースをねらってシュートを打つ ③シュートを打てるポジションに動く	

パフォーマンス評価表

シュートに焦点をあてる サッカー

名前	意志決定		技能発揮		サポート・ポジション	
	シュートをした	シュートをした方が良かった	コースをねらってシュートした	シュートした	打てるポジションに動く	動かなかった
例:高原君	///	//	//	/	////	/

パフォーマンス評価計画

- ① 意志決定 ボールをどうするか
- ② 技能発揮 選択した技能が正しく発揮されたか
- ③ サポート ポジショニングの動きができたか

	1回目	2回目	3回目
サッカー	パス ①フリーの味方にパスしようとする ②ボールがターゲットにとどく ③パスをもらうために適切なポジションに動く	シュート ①適切なタイミングでシュートしようとする ②コースをねらってシュートを打つ ③シュートを打てるポジションに動く	

パフォーマンス評価表

パスに焦点をあてる サッカー

名 前	意志決定		技能発揮		サポート・ ポジシ ョ	
	パスを した	パスを した方が 良かった	パスが 通った	パス ミス	もらおうと した	もらう動きを していない
例：田中 君	///	//	//	/	////	/

パフォーマンス評価計画

- ①意志決定 ボールをどうするか
- ②技能発揮 選択した技能が正しく発揮されたか
- ③サポート ポジショニングの動きができたか

	1回目	2回目	3回目
サ ッ カ ー	パス ①フリーの味方にパスしようとする ②ボールがターゲットにとどく ③パスをもらうために適切なポジションに動く	シュート ①適切なタイミングでシュートしようとする ②コースをねらってシュートを打つ ③シュートを打てるポジションに動く	
バ ス ケ ッ ト	パス ①フリーの味方にパスしようとする ②ボールがターゲットにとどく ③パスをもらうために適切なポジションに動く	シュート ①適切なタイミングでシュートしようとする ②ジャンプシュート・ドリブルシュートが できた ③シュートを打てるポジションに動く	
バ レ ー	パス ①オーバーハンドパスかアンダーハンドパスか ②オーバーハンドパス・アンダーハンドパスが 正確にできたか ③落下点に入れたか	レシーブ ①セッターに返そうとする ②セッターにかえたかどうか ③トスが上がる時攻撃の準備をしている	

グループ練習計画書

ねらい1：今持っている力でゲームを楽しもう

_____ 月 _____ 日 (_____) _____ 記録者

目標 =ゲームで活用したい集団的技能	そのために必要な個人的技能

練習 集団的技能	個人的技能
②図や説明	①図や説明
----- 注意点	----- 注意点

試合	
結果 自分のチーム 対 【 】 班 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; background-color: #e0e0e0;">点</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; background-color: #e0e0e0;">点</div> </div>	目標の達成度 <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; background-color: #e0e0e0; text-align: center; margin-top: 10px;">%</div>
成果 <div style="border: 1px solid gray; height: 80px;"></div>	課題 <div style="border: 1px solid gray; height: 80px;"></div>

今日の感想	先生から

グループ練習計画書

A

ねらい2：課題を解決しながらゲームを楽しもう

_____ 月 日 () 記録者 _____

目標 = ゲームで活用したい集団的技能

そのために必要な個人的技能



ゲームパフォーマンス評価から

班員	成果	課題

今日の感想

先生から

グループ練習計画書

B

月 日 ()

記録者

練習

集団的技能

②図や説明
注意点

個人的技能

①図や説明
注意点

**試合**

結果 自分のチーム 対 【 】 班 点 点	目標の達成度 %
成果	課題

今日の感想	先生から
--------------	-------------

グループ練習計画書

ねらい3:

勝利を目指して攻撃や守備を工夫しよう

_____ 月 _____ 日 (_____) _____ 記録者

<p>目標 =ゲームで活用したい集団的技能</p> <div style="border: 1px solid black; height: 50px; width: 100%;"></div>	<p>そのために必要な個人的技能</p> <div style="border: 1px solid black; height: 50px; width: 100%;"></div>
←	
<p>練習 集団的技能</p> <p>②図や説明</p> <div style="border: 1px solid black; height: 150px; width: 100%;"></div> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>注意点</p>	<p>個人的技能</p> <p>①図や説明</p> <div style="border: 1px solid black; height: 150px; width: 100%;"></div> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>注意点</p>
←	

試合	
<p>結果</p> <p>自分のチーム 対 【 _____ 】 班</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 40px; text-align: center;">点</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 40px; text-align: center;">点</div> </div>	<p>目標の達成度</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80px; margin: 10px auto; text-align: center;">%</div>
<p>成果</p> <div style="border: 1px solid black; height: 80px; width: 100%;"></div>	<p>課題</p> <div style="border: 1px solid black; height: 80px; width: 100%;"></div>

<p>今日の感想</p> <div style="border: 1px solid black; height: 60px; width: 100%;"></div>	<p>先生から</p> <div style="border: 1px solid black; height: 60px; width: 100%;"></div>
--	---

選択球技

バスケットボール

個人ノート

年	組	番	チ ャ ム	氏 名
3				

出欠・忘れ物チェック

毎時間、初めのミーティングの時に記入していくこと。

出欠→○ 欠席→× 全部忘れ→全 ゼッケン→ゼ 体操服→上・下 帽子→ボ

組番	氏名																			

授業の進め方

- ①用具やコート準備をする。(チャイム前に終わるように)
- ②グループごとにグループノートを使い、ミーティングを行う。
- ③準備運動を行う。
- ④集合して全体ミーティングを行う。
- ⑤学習計画に沿って活動時間などを考えながら取り組む。
- ⑥授業終わり8分前よりグループミーティングを行い、今日の反省を行う。
- ⑦集合して、全体ミーティングを行う。挨拶をする。

グループミーティング

はじめのミーティング

- ①出欠・見学・忘れ物点検
- ②今日のめあての確認
- ③練習計画の確認
- ④試合の対戦相手の確認
- ⑤試合場所の確認

終わりのミーティング

- ①グループ反省(ゲームの反省も含む)
- ②次回のめあてを決める
- ③次回の練習計画を考える
- ④質問を考える(グループの課題)

オリエンテーション資料

選択「バスケットボール」

皆さんは、今日から自分で選択したバスケットボールの学習に入ります。15時間の授業は、自分たちで自主的に学習を進めていくこととなりますので、オリエンテーションの内容をしっかりと聞いて、これからの学習の見通しを持ってください。

1, バスケットボールの特性

- ・ 相対する2チームが、コートを自由に走り回ってボールを奪い合い、ドリブル、パスなどでボールを進め、一定の時間内に相手ゴールにショットして得点を競い合うスピードあふれる集団スポーツである。
- ・ パスやドリブルでボールを進め、相手ゴールにショットしたり、相手のショットを防いだりして、いろいろなチームと得点を争う所に楽しさがある。

2, 学習のねらい

- ・ チームでまとまり役割と責任を果たしながらゲームに取り組もうとする。
- ・ ゲームや練習を工夫する中で、個人やチームの課題の解決へ向けて工夫する力を身につける。
- ・ 個人技能や集団技能を高め、ゲームの中で活用することができる。
- ・ 特性を理解し、練習方法やゲームの仕方を知っている。

3, 学習のみちすじ

めあて① 今もっている力でゲームを楽しむ。

めあて② 課題を解決しながらゲームを楽しむ。

めあて③ 勝利を目指して攻撃や守備を工夫する

5, 授業での約束事（必ず、次の事項を守って授業に臨もう）

- ① チャイム席前に運動場に出てきて準備に取りかかろう。
- ② 服装は、体操服、ゼッケン、帽子を忘れないようにしよう。見学する場合も同じ。
- ③ チーム、個人のめあてにあった練習計画をみんなで協力して考えよう。
- ④ 話し合いや練習には積極的に参加し、リーダーを中心に協力して進めよう。
- ⑤ 全員で大きな声を出して元気よく練習やゲームに参加しよう。
- ⑥ チームワークを第一に考え、互いに見合い、教えあい、励ましあいながら練習やゲームを行い、失敗した人、うまくできない人を責めたりしないようにしよう。
- ⑦ 自分の役割を果たすことはもちろん、自分の役割以外でも気付いたら進んで手伝い、助け合っていこう。
- ⑧ バスケットボールは身体接触をとまなうスポーツなので、マナーやルールを守り、危険なプレイが起こらないように心がけよう。
- ⑨ ボールが紛失しないように、外に出たボールは必ず拾い行こう。用具係は最後にボールの数を確認してから返すこと。
- ⑩ 見学者は体操服で見学し、見学届けを出す、コートの外からの声かけ、アドバイス、ボール拾い、得点係等、できる範囲で参加しよう。

6, 目標の決め方について

誰もが何かを考えたり、行動したりするときには「このようになりたい」とか「こんなことがしたい」などのように希望や理想があります。毎時間の限られた時間の中で、自分の姿がどのように変わっていきたいのかをしっかりと考え、達成できそうな目標を考えましょう。

☆学習の中で一番頑張って伸ばしたいもの

☆目標が徐々に高まっていくようなもの

☆今の力を十分に理解し達成できる可能性のあるもの

7, 評価について

観点	評 価 項 目
関心	○進んで練習に取り組もうとする。
意欲	○チームの仲間と協力しながら同じ課題向かって学習しようとする。
態度	○ゲームの結果から動きのよかった点を認め合おうとする。
思考	○チームや個人の課題の解決するために練習方法を工夫している。
判断	○チームや個人の課題の解決を考えながらゲームの仕方を工夫している。
技能	○ゲームの中でパス、ドリブルが活用できる。 ○相手との攻防でオフェンスやディフェンスの動きができる。 ○ゲームの中で個人技能や集団技能を活用している。
知識理解	○種目の特性と基本的な技能に関する知識を身につけている。 ○攻防の戦術や練習方法を知っている。 ○ゲームの進め方や審判法を理解している。

※ 以上のような観点から評価を行っていきませんが、大切なことは、オリエンテーションでも説明をしたように、自分たちで楽しく学習を行うためには、仲間と協力して助け合って、自分たちで学習を作り上げることです。その気持ちで学習に取り組んでいくことで、すべて上記の観点は満たされると思います。新しい気持ちで、この選択学習に取り組んでいきましょう。

8, グループ編成

- 1チーム5～6名
- チームが均等であるほうが、15時間の単元を考えた場合、学習しやすい。
- (1) リーダー選出
 - 選考基準
 - ①指導力がある
 - ②信望がある
 - ③優しい
 - ④チームのことを第一に考えることができる。
- (2) 各チームのリーダーによりメンバーを決める。
 - 選考基準
 - ①活動経験
 - ②運動能力
 - ③全体のバランスをとること
- (3) 全体での承認および決定

9, 役割分担・学習目標

係名	仕事内容
班長	出欠確認・今日のめあての確認及びミーティングの司会, チームの代表者
副班長	班長の補佐をする。
計時係	活動時間の確認・調整・試合時間の計時・ストップウォッチの準備管理
コート係	コート作り, ラインの補修
記録係	試合の記録, グループノートの記載責任者
用具係	ボール・ゼッケン・得点版の準備, 管理, 片付け

係分担	氏名	組	学習目標
班長			
副班長			
計時係			
コート係			
記録係			
用具係			

○ 自分たちの準備運動を作ろう。

バスケットボールのための準備運動を自分たちで考えてみよう。時間は7分程度です。

(1) 体を温める運動 (ランニング, ダッシュ等)

内 容	程度・量	運動の仕方 (図示せよ)

(2) からだほぐしの運動 (実技の教科書 P 4 ~ 7 参考)

内 容	程度・量	運動の仕方 (図示せよ)

(3) 体力を高めるための運動 (腕立て伏せ, 腹筋運動等 P 8 ~ 19 参考)

内 容	程度・量	運動の仕方 (図示せよ)

個人の目標と反省および自己評価

月 日 () 第 時						
本時の 標		総 合 評 価	関 心 ・ 意 欲 ・ 態 度	遅刻せずにできたか	A ・ C	
				忘れ物がなかったか	A ・ C	
				進んで運動を楽しもうとしたか	A ・ B ・ C	
				意欲的に挑戦しようとしたか	A ・ B ・ C	
				協力や助け合いなどができたか	A ・ B ・ C	
本時の 反省					準備・片付けができたか	A ・ B ・ C
			思 ・ 判		練習を工夫することができたか	A ・ B ・ C
					目標を達成することができたか	A ・ B ・ C
			技		自分の技能の課題が達成できたか	A ・ B ・ C
					健康・安全に留意してできたか	A ・ B ・ C
		知 ・ 理		ルールや審判の仕方が理解できたか	A ・ B ・ C	

※ A : よくできた B : 普通 C : できなかった

月 日 () 第 時						
本時の 目標		総 合 評 価	関 心 ・ 意 欲 ・ 態 度	遅刻せずにできたか	A ・ C	
				忘れ物がなかったか	A ・ C	
				進んで運動を楽しもうとしたか	A ・ B ・ C	
				意欲的に挑戦しようとしたか	A ・ B ・ C	
				協力や助け合いなどができたか	A ・ B ・ C	
本時の 反省					準備・片付けができたか	A ・ B ・ C
			思 ・ 判		練習を工夫することができたか	A ・ B ・ C
					目標を達成することができたか	A ・ B ・ C
			技		自分の技能の課題が達成できたか	A ・ B ・ C
					健康・安全に留意してできたか	A ・ B ・ C
		知 ・ 理		ルールや審判の仕方が理解できたか	A ・ B ・ C	

※ A : よくできた B : 普通 C : できなかった

個人の目標と反省および自己評価

月 日 () 第 時								
本時の目標		総合評価	関 心 ・ 意 欲 ・ 態 度	遅刻せずにできたか	A ・ C			
				忘れ物がなかったか	A ・ C			
				進んで運動を楽しもうとしたか	A ・ B ・ C			
				意欲的に挑戦しようとしたか	A ・ B ・ C			
				協力や助け合いなどができたか	A ・ B ・ C			
				準備・片付けができたか	A ・ B ・ C			
本時の反省			思 ・ 判	技	練習を工夫することができたか	A ・ B ・ C		
					目標を達成することができたか	A ・ B ・ C		
				知 ・ 理	技	自分の技能の課題が達成できたか	A ・ B ・ C	
						健康・安全に留意してできたか	A ・ B ・ C	
					知 ・ 理	知 ・ 理	ルールや審判の仕方が理解できたか	A ・ B ・ C
							ルールや審判の仕方が理解できたか	A ・ B ・ C

※ A : よくできた B : 普通 C : できなかった

月 日 () 第 時								
本時の目標		総合評価	関 心 ・ 意 欲 ・ 態 度	遅刻せずにできたか	A ・ C			
				忘れ物がなかったか	A ・ C			
				進んで運動を楽しもうとしたか	A ・ B ・ C			
				意欲的に挑戦しようとしたか	A ・ B ・ C			
				協力や助け合いなどができたか	A ・ B ・ C			
				準備・片付けができたか	A ・ B ・ C			
本時の反省			思 ・ 判	技	練習を工夫することができたか	A ・ B ・ C		
					目標を達成することができたか	A ・ B ・ C		
				知 ・ 理	技	自分の技能の課題が達成できたか	A ・ B ・ C	
						健康・安全に留意してできたか	A ・ B ・ C	
					知 ・ 理	知 ・ 理	ルールや審判の仕方が理解できたか	A ・ B ・ C
							ルールや審判の仕方が理解できたか	A ・ B ・ C

※ A : よくできた B : 普通 C : できなかった

バスケットボール練習計画書

	月 日 () 第 時	記録者：
ね ら い	※この時間で、できるようになりたいこと	
練 習 計 画	練習内容 (ねらいを達成するための練習内容や方法)	ゲームの結果
	※図や説明文を使ってわかりやすく！	
活 動 の 反 省	チームでの反省を5段階評価	
	・楽しくゲームができましたか	5 4 3 2 1
	・チームで協力して練習やゲームができましたか	5 4 3 2 1
	・今日のねらいは達成できましたか	5 4 3 2 1
	・用具の準備や後片付けは協力してできましたか	5 4 3 2 1
	こんなことができるようになった、上手になったということは何ですか	
あまりうまくいなくて、課題として残ったことは何ですか		

選択球技

バレーボール

個人ノート

年	組	番	チ ャ ム	氏 名
3				

出欠・忘れ物チェック

毎時間、初めのミーティングの時に記入していくこと。

出欠→○ 欠席→× 全部忘れ→全 ゼッケン→ゼ 体操服→上・下 帽子→ボ

組番	氏名																			

授業の進め方

- ①用具やコート of 準備をする。(チャイム前に終わるように)
- ②グループごとにグループノートを使い、ミーティングを行う。
- ③準備運動を行う。
- ④集合して全体ミーティングを行う。
- ⑤学習計画に沿って活動時間などを考えながら取り組む。
- ⑥授業終わり8分前よりグループミーティングを行い、今日の反省を行う。
- ⑦集合して、全体ミーティングを行う。挨拶をする。

グループミーティング

はじめのミーティング

- ①出欠・見学・忘れ物点検
- ②今日のめあての確認
- ③練習計画の確認
- ④試合の対戦相手の確認
- ⑤試合場所の確認

終わりのミーティング

- ①グループ反省(ゲームの反省も含む)
- ②次回のめあてを決める
- ③次回の練習計画を考える
- ④質問を考える(グループの課題)

オリエンテーション資料

選択「バレーボール」

皆さんは、今日から自分で選択したバレーボールの学習に入ります。15時間の授業は、自分たちで自主的に学習を進めていくこととなりますので、オリエンテーションの内容をしっかりと聞いて、これからの学習の見通しを持ってください。

1, バレーボールの特性

- ・ ネットをはさんで対する2チームが、サービス、パス、トス、スパイクやブロック、レシーブなどを用いてボールを打ち合い、得点を競い合うスポーツです。
- ・ サービスやスパイクを工夫して相手のミスを誘ったり、作戦をたてて攻めたりしていろいろなチームと勝敗を争うところに楽しさがあります。
- ・ 技術の高まりにより、レシーブやパスでボールを自分の思った所にコントロールでき、味方で協力してボールをつないだり相手とのラリーを続けたりすることで楽しさが増します。

2, 学習のねらい

- ・ チームでまとまり役割と責任を果たしながらゲームに取り組もうとする。
- ・ ゲームや練習を工夫する中で、個人やチームの課題の解決へ向けて工夫する力を身につける。
- ・ 個人技能や集団技能を高め、ゲームの中で活用することができる。
- ・ 特性を理解し、練習方法やゲームの仕方を知っている。

3, 学習のみちすじ

めあて① 今もっている力でゲームを楽しむ。

めあて② 課題を解決しながらゲームを楽しむ。

めあて③ 勝利を目指して攻撃や守備を工夫する

4, 学習計画

	1～3	4～5	6～11	12～15
めあて		めあて①	めあて②	めあて③
5	○学習のねらいの確認 ○1時間の学習の流れの確認 ○ゲームパフォーマンス評価の記入方法	○グループ・役割分担 ○ゲーム	○ゲーム ○パフォーマンス評価表を使った課題解決学習 ○チーム分析 ○チーム練習	○リーグ戦 ○評価活動
		1, 用具, コート準備 2, はじめのミーティング 3, 準備運動 4, 全体ミーティング		
		1, 終わりのミーティングをする 2, 全体のミーティングをする 3, 次事の予告		

5, 授業での約束事（必ず、次の事項を守って授業に臨もう）

- ① チャイム席前に運動場に出てきて準備に取りかかろう。
- ② 服装は、体操服、ゼッケン、帽子を忘れないようにしよう。見学する場合も同じ。
- ③ チーム、個人のめあてにあった練習計画をみんなで協力して考えよう。
- ④ 話し合いや練習には積極的に参加し、リーダーを中心に協力して進めよう。
- ⑤ 全員で大きな声を出して元気よく練習やゲームに参加しよう。
- ⑥ チームワークを第一に考え、互いに見合い、教えあい、励ましあいながら練習やゲームを行い、失敗した人、うまくできない人を責めたりしないようにしよう。
- ⑦ 自分の役割を果たすことはもちろん、自分の役割以外でも気付いたら進んで手伝い、助け合っていこう。
- ⑧ ボールが紛失しないように、外に出たボールは必ず拾い行こう。用具係は最後にボールの数を確認してから返すこと。
- ⑨ 見学者は体操服で見学し、見学届けを出す、コートの外からの声かけ、アドバイス、ボール拾い、得点係等、できる範囲で参加しよう。

6, 目標の決め方について

誰もが何かを考えたり、行動したりするときには「このようになりたい」とか「こんなことがしたい」などのように希望や理想があります。毎時間の限られた時間の中で、自分の姿がどのように変わっていきたいのかをしっかりと考え、達成できそうな目標を考えましょう。

☆学習の中で一番頑張って伸ばしたいもの

☆目標が徐々に高まっていくようなもの

☆今の力を十分に理解し達成できる可能性のあるもの

9, 役割分担・学習目標

係名	仕事内容
班長	出欠確認・今日のめあての確認及びミーティングの司会, チームの代表者
副班長	班長の補佐をする。
計時係	活動時間の確認・調整・試合時間の計時・ストップウォッチの準備管理
コート係	コート作り, ラインの補修
記録係	試合の記録, グループノートの記載責任者
用具係	ボール・ゼッケン・得点版の準備, 管理, 片付け

係分担	氏名	組	学習目標
班長			
副班長			
計時係			
コート係			
記録係			
用具係			

選択球技
サッカー

個人ノート

年	組	番	チ ャ ム	氏 名
3				

出欠・忘れ物チェック

毎時間、初めのミーティングの時に記入していくこと。

出欠→○ 欠席→× 全部忘れ→全 ゼッケン→ゼ 体操服→上・下 帽子→ボ

組番	氏名																			

授業の進め方

- ①用具やコート of 準備をする。(チャイム前に終わるように)
- ②グループごとにグループノートを使い、ミーティングを行う。
- ③準備運動を行う。
- ④集合して全体ミーティングを行う。
- ⑤学習計画に沿って活動時間などを考えながら取り組む。
- ⑥授業終わり8分前よりグループミーティングを行い、今日の反省を行う。
- ⑦集合して、全体ミーティングを行う。挨拶をする。

グループミーティング

- | | |
|--------------|--------------------|
| はじめのミーティング | 終わりのミーティング |
| ①出欠・見学・忘れ物点検 | ①グループ反省(ゲームの反省も含む) |
| ②今日のめあての確認 | ②次回のめあてを決める |
| ③練習計画の確認 | ③次回の練習計画を考える |
| ④試合の対戦相手の確認 | ④質問を考える(グループの課題) |
| ⑤試合場所の確認 | |

オリエンテーション資料

選択「サッカー」

皆さんは、今日から自分で選択したサッカーの学習に入ります。15時間の授業は、自分たちで自主的に学習を進めていくこととなりますので、オリエンテーションの内容をしっかり聞いて、これからの学習の見通しを持ってください。

1, サッカーの特性

- ・ 相対する2チームが、オフサイドルールに違反しない範囲でフィールド内に自由に動き回ってボールを奪い合い、言っている時間内に手や腕以外の身体を使って相手ゴールにシュートして得点を競い合う集団スポーツである。
- ・ パスやドリブルでボールを進めてシュートを狙ったり、パスカットやタックルなどで相手の攻防を防いだりして、いろいろなチームと勝敗を競い合うところに楽しさがある。

2, 学習のねらい

- ・ チームでまとまり役割と責任を果たしながらゲームに取り組もうとする。
- ・ ゲームや練習を工夫する中で、個人やチームの課題の解決へ向けて工夫する力を身につける。
- ・ 個人技能や集団技能を高め、ゲームの中で活用することができる。
- ・ 特性を理解し、練習方法やゲームの仕方を知っている。

3, 学習のみちすじ

めあて① 今もっている力でゲームを楽しむ。

めあて② 課題を解決しながらゲームを楽しむ。

めあて③ 勝利を目指して攻撃や守備を工夫する

4, 学習計画

	1～3	4～5	6～11	12～15
めあて		めあて①	めあて②	めあて③
5	<p>○学習のねらいの確認</p> <p>○1時間の学習の流れの確認</p> <p>○ゲームパフォーマンス評価の記入方法</p>	<p>○グループ・役割分担</p> <p>○ゲーム</p>	<p>○ゲーム</p> <p>○パフォーマンス評価表を使った課題解決学習</p> <p>○チーム分析</p> <p>○チーム練習</p>	<p>○リーグ戦</p> <p>○評価活動</p>
		<p>○グループピニング</p> <p>○グループノートの記入方法</p>	<p>1, 用具, コート準備</p> <p>2, はじめのミーティング</p> <p>3, 準備運動</p> <p>4, 全体ミーティング</p> <p>1, 終わりのミーティングをする</p> <p>2, 全体のミーティングをする</p> <p>3, 次事の予告</p>	

5, 授業での約束事 (必ず, 次の事項を守って授業に臨もう)

- ① チャイム席前に運動場に出てきて準備に取りかかろう。
- ② 服装は, 体操服, ゼッケン, 帽子を忘れないようにしよう。見学する場合も同じ。
- ③ チーム, 個人のめあてにあった練習計画をみんなで協力して考えよう。
- ④ 話し合いや練習には積極的に参加し, リーダーを中心に協力して進めよう。
- ⑤ 全員で大きな声を出して元気よく練習やゲームに参加しよう。
- ⑥ チームワークを第一に考え, 互いに見合い, 教えあい, 励ましあいながら練習やゲームを行い, 失敗した人, うまくできない人を責めたりしないようにしよう。
- ⑦ 自分の役割を果たすことはもちろん, 自分の役割以外でも気付いたら進んで手伝い, 助け合っていこう。
- ⑧ サッカーは身体接触をとまなうスポーツなので, マナーやルールを守り, 危険なプレイが起こらないように心がけよう。
- ⑨ ボールが紛失しないように, 外に出たボールは必ず拾い行こう。用具係は最後にボールの数を確認してから返すこと。
- ⑩ 見学者は体操服で見学し, 見学届けを出す, コートの外からの声かけ, アドバイス, ボール拾い, 得点係等, できる範囲で参加しよう。

6, 目標の決め方について

誰もが何かを考えたり, 行動したりするときには「このようになりたい」とか「こんなことがしたい」などのように希望や理想があります。毎時間の限られた時間の中で, 自分の姿がどのように変わっていきたいのかをしっかりと考え, 達成できそうな目標を考えましょう。

☆学習の中で一番頑張って伸ばしたいもの

☆目標が徐々に高まっていくようなもの

☆今の力を十分に理解し達成できる可能性のあるもの

9, 役割分担・学習目標

係名	仕事内容
班長	出欠確認・今日のめあての確認及びミーティングの司会, チームの代表者
副班長	班長の補佐をする。
計時係	活動時間の確認・調整・試合時間の計時・ストップウォッチの準備管理
コート係	コート作り, ラインの補修
記録係	試合の記録, グループノートの記載責任者
用具係	ボール・ゼッケン・得点版の準備, 管理, 片付け

係分担	氏名	組	学習目標
班長			
副班長			
計時係			
コート係			
記録係			
用具係			

体育の授業に関するアンケート調査

3年（ ）組（ ）番 氏名（ ）

1, 運動することは, () 好きである () 嫌いである

☆それぞれの理由を書きなさい

()

2, 体育の授業は () 好きである () 嫌いである

☆それぞれの理由を書きなさい

()

3, 体育の授業でやってみたい種目はどれですか。

- () ①器械運動 () ②陸上競技 () ③水泳
() ④剣道 () ⑤柔道 () ⑥バレーボール
() ⑦バスケットボール () ⑧バドミントン () ⑨卓球
() ⑩ソフトテニス () ⑪ソフトボー () ⑫ハンドボール
() ⑬サッカー

4, 学校体育, 部活動, 地域のスポーツクラブ以外で運動をする機会は,
() 多い方である () 少ない

☆「多い」と答えた人は, どのような運動をしますか。

()

☆「少ない」と答えた人は, その理由を答えなさい。

()

5, 部活動や地域スポーツクラブに

- () 入っている
《 》学校の部活動 《 》地域のスポーツクラブ

☆スポーツ種目は《 》である
() 入っていない

体育の授業に関する調査

このアンケート用紙は、体育の授業に関する文章が21項目上げてあります。
この文章を読んで、自分の考えにあてはまる場合「はい」に○を、あてはまらない場合は「いいえ」に○をつけてください。

3年 組 番 男・女 名前

- | | |
|---|--------|
| 1, 体育の授業が好きです | はい・いいえ |
| 2, 体育では、先生の話をしっかり聞いています | はい・いいえ |
| 3, 体育で、からだを動かすと気持ちがいいです | はい・いいえ |
| 4, 体育をしている時、どうしたら運動がうまくできるかを考えながら勉強しています | はい・いいえ |
| 5, 体育では、いたずらや自分勝手なことはしません | はい・いいえ |
| 6, 体育で運動する時、自分のめあてを持って勉強します | はい・いいえ |
| 7, 体育が始まる前は、いつもはりきっています | はい・いいえ |
| 8, 体育では、みんな楽しく勉強できます | はい・いいえ |
| 9, 体育をしている時、上手な生徒や強いチームを見てうまくできるやり方を考えることがあります。 | はい・いいえ |
| 10, 私は、運動が上手にできるほうだと思います | はい・いいえ |
| 11, 体育では、自分から進んで運動します | はい・いいえ |
| 12, 体育では、明るくてあたたかい感じがします | はい・いいえ |
| 13, 体育で習った運動を休み時間や放課後（家で）に練習することがあります | はい・いいえ |
| 14, 体育をするとからだが丈夫になります | はい・いいえ |
| 15, 体育でゲームや競争で勝っても負けても素直に認めることができます | はい・いいえ |
| 16, 体育では、いろいろな運動が上手にできるようになります | はい・いいえ |
| 17, 体育では、友達や先生が励ましてくれる | はい・いいえ |
| 18, 体育では、精一杯運動することができます。 | はい・いいえ |
| 19, 体育では、クラスやチームの約束ごとを守ります | はい・いいえ |
| 20, 私は、少しむずかしい運動でも練習するとできるようになる自信があります | はい・いいえ |
| 21, 体育では、ゲームや競争をする時は、ルールを守ります | はい・いいえ |

	観点	関心・意欲・態度			思考・判断		技能			知識		
		チームの話し合いに参加している。	仲間と協力しながら同じ課題に向かって学習しようとする。	ゲームの結果から動きの良かった点を認め合おうとする。	課題の解決のため練習方法を工夫している。	課題の解決を考えながらゲームの仕方を工夫している。	ゲームの中でパス・ドリブルが活用できる。	オフenseやディフェンスの動きができる。	ゲームの中で個人技能や集団技能を活用している。	球技の特性と基本的な技能に関する知識を身につけている。	攻防の戦術や練習方法を知っている。	ゲームの進め方や審判法を知っている。
3組												
4組												
学びの姿	A	意欲的に取り組んでいる。	資料を活用し、仲間へ助言できる。	ゲームを振り返り、良かった点を評価している。	改善点をだしている。	ゲームの状況に応じて作戦を修正している。	ゲームの中で技能を活用している。	ポジションが修正できる。	局面に応じて活用できる。	説明できる。		
	B	協力的である。	協力して話し合いができる。	認め合おうとする。	練習方法を考えている。	作戦を考えながらゲームに取り組んでいる。	個人技能を身につけている。	基本的な動きができる。	ゲームの中で活用できる。	資料を見れば言える。 言える		